

## 新型パイプハウスの強度試験を実施！

飛騨地域では、たびたび大雪や台風に見舞われ、パイプハウスの破損や倒壊が発生しています。このため、雪の重みや強風に耐える太くて丈夫なパイプアーチが開発され販売されていますが、重くて高価格なためあまり普及していません。

このため、鋼管素材を見直すことで、肉厚を薄くして軽量化を図るとともに、低価格化を目指した新型パイプハウスが開発されました。そこで、当研究所では11月13日に関係機関と協力して、この新型パイプハウスの強度試験を実施しました。



大型バケツと土嚢袋を使った載荷試験の様子